令 和 ４ 年 度

主要施策の成果に関する報告書

西 脇 多 可 行 政 事 務 組 合

主要施策の成果に関する報告

令和４年度（令和４年４月１日～令和５年３月31日）西脇多可行政事務組合一般会計決算を西脇多可行政事務組合議会に提出するに当たり、地方自治法第 233条第５項の規定に基づき、この年度中における主要施策とその成果について報告いたします。

令和４年度一般会計の予算額は、当初予算と補正予算を合わせて 1,628,274,000円となり、繰越事業費68,239,000円を合わせ、最終予算額は 1,696,513,000円となりました。

これに対する歳入決算額は 1,536,896,912円（執行率90.6％）、歳出決算額 1,407,696,113円（執行率83.0％）で、形式収支は 129,200,799円となりました。また、繰越明許費財源74,286,000円を除いた実質収支額は54,914,799円となり、そのうち27,500,000円を財政調整基金に積み立てています。

令和４年度決算の状況

（単位：千円）

区　　分	一　般　会　計
歳　入　総　額	１，５３６，８９７
歳　出　総　額	１，４０７，６９６
歳入歳出差引額	１２９，２０１
翌年度へ繰越すべき財源	７４，２８６
継続費逓次繰越額	０
繰越明許費繰越額	７４，２８６
事故繰越し繰越額	０
実　質　収　支　額	５４，９１５
実質収支額のうち地方自治法の規定による基金繰入額	２７，５００

業　務　課

○　斎場業務

西脇多可広域斎場「やすらぎ苑」の斎場業務は、管理を代行する一般財団法人西脇市住民サービス公社（指定管理者）と連携を密にし、サービスの充実と向上に努めました。

◎西脇多可広域斎場の市町別利用状況　（単位：件）

	4年度				3年度	比　較
	西脇市	多可町	管外	合計		
遺体の火葬	539	309	7	855	824	31
胞衣物等の焼却	0	0	1	1	4	△3
遺体の一時保管	315	103	8	426	403	23
小動物の火葬	299	142	56	497	548	△51
葬祭場の利用	391	180	1	572	545	27
和室利用（葬祭）	0	0	0	0	0	0
和室等利用(その他)	705	330	2	1,037	995	42
祭壇の飾り付け	394	180	1	575	547	28
霊きゅう車の運行	532	308	6	846	820	26

◎西脇多可広域斎場の使用料の決算状況　（単位：円）

	4年度決算額	3年度決算額	比　較
遺体の火葬	18,306,200	18,026,800	279,400
胞衣物等の焼却	2,100	8,400	△6,300
遺体の一時保管	4,326,000	4,210,500	115,500
小動物の火葬	4,919,250	5,349,750	△430,500
葬祭場の利用	57,268,000	45,328,800	11,939,200
和室利用（葬祭）	0	0	0
和室等利用(その他)	19,895,400	19,046,160	849,240
祭壇の飾り付け	36,288,000	34,713,000	1,575,000
霊きゅう車の運行	15,658,720	15,208,810	449,910
合　計	156,663,670	141,892,220	14,771,450

○　清掃業務（みどり園）

1　適正かつ効率的な清掃業務体制の確立

当組合管内における資源循環型社会の進展を目指し、ごみ分別収集を基本とする清掃事業計画のもと、ごみの減量と徹底した分別対策を行うなど適正かつ効率的な清掃業務の運営に取り組みました。

また、ごみ処理施設においては、周辺環境に配慮した計画的な焼却運転と各種設備機器類の更新や定期的な点検整備など、適正な維持管理に努めました。

⑴　ごみ処理施設の運転管理

周辺環境への負荷を軽減し、運転管理の効率化と低コスト化を図るため、１炉による24時間連続運転（月曜日～土曜日）を基本としました。なお、ごみ処理施設の運転管理には高度な専門知識と豊富な技術経験を要するため、引き続き、専門業者への全面委託による運転管理を行います。

⑵　休日収集

通常の計画収集に加え、「燃えるごみ」については、休日（祝日）収集を実施するなど住民サービスの向上に努めました。

◎休日収集実施日

４月29日（金）	７月18日（月）	８月11日（木）
９月19日（月）	９月23日（金）	10月10日（月）
12月29日（木）		

⑶　大型ごみの日曜受付

住民の利便性を図るため、平日の業務日に加え、毎月第３日曜日（午前９時から午前11時30分まで）に大型ごみの搬入受付を実施いたしました。

◎大型ごみの日曜受付

受付件数	持込個数
1,272件	8,216個

⑷　家電リサイクル品等の適正処理

テレビ・エアコン・冷蔵（凍）庫・洗濯機（衣類乾燥機含む。）の４品目については、家電リサイクル法に基づき適正な回収処理を推奨しました。

家庭用パソコンについては、資源有効利用促進法によりメーカ

一等による回収を促すとともに、使用済小型電子機器については、無料回収を引き続き実施し、住民の利便性の向上と資源の有効活用を図りました。

⑸　ごみ処理施設及び埋立処分地の公害防止対策

ごみ処理施設については、主要機器の精密機能検査の結果と長期維持補修計画をもとに、損耗・老朽箇所等の計画補修に努めました。また、焼却運転についても連続運転を基本としました。

安定した燃焼管理に努めるとともに、ダイオキシン類の低減化を図るなど、発生抑制に万全を期しました。

ごみ処理施設の排ガス中のダイオキシン類の測定結果は、下表のとおり国の定める基準値（５ナノグラム）及びみどり園の目標基準値（１ナノグラム）を下回る値でした。

今後も、ごみ焼却施設の適正な運転と燃焼管理を行い、これら有害物質発生の抑制に努めます。

◎ごみ処理施設排ガス中のダイオキシン類の測定結果

区分	測定実施日	測　定　値
１号炉	令和４年４月27日	0.36ナノグラム（ng－TEQ/㎥N）
	令和４年８月26日	0.50ナノグラム（ng－TEQ/㎥N）
	令和４年10月31日	0.25ナノグラム（ng－TEQ/㎥N）
２号炉	令和４年６月16日	1.00ナノグラム（ng－TEQ/㎥N）
	令和４年９月30日	0.59ナノグラム（ng－TEQ/㎥N）
	令和５年１月20日	0.40ナノグラム（ng－TEQ/㎥N）

※ナノグラム（ng）；10億分の１グラム

埋立処分地「みどり園はやすクリーンセンター」では、週３日（月曜日、水曜日及び金曜日の午後１時から午後４時まで）、不燃物の搬入受付を行い、適正な埋立管理と浸出水処理施設の円滑な運転に万全を期しました。

廃止確認手続が終了した「北部クリーンセンター」については、処理施設の解体撤去工事を開始しました。

また、廃止確認手続が終了している「南部処理センター」は、西脇市に太陽光発電所用地として有償貸与し、有効な跡地利用を継続しました。

⑹　焼却灰（固化灰）等の処分

ごみ処理施設の焼却灰（固化灰）等については、みどり園はやすクリーンセンターを中継基地として、大阪湾広域廃棄物埋立処分場（フェニックス事業）へ運搬し、適正処分しました。

◎処分量

処分先	処分量
大阪湾広域廃棄物埋立処分場	1,158トン

2　住民参加によるリサイクル運動の推進

北播磨リサイクルプラザは、住民の自主的な参加を促すリサイクル運動の拠点・支援施設及びリサイクル情報の発信基地として活発な運営に努めました。

また、管内の小学生の施設見学の受入れや容器包装プラ等の分別ルールについての啓発を行いました。

⑴　リサイクルプラザ事業

「Ｒショップ」では、衣服、食器、おもちゃ等のリサイクル品を常時販売するとともに、まだ使える家具類や自転車等の中古品の補修を行い、抽選方式による販売会やリサイクル小物家具の即売会を開催しました。また、廃食用油から環境にやさしい粉石けんを作る「リサイクル体験」等の事業を行い、住民参加のリサイクル活動を展開しました。

◎リサイクルプラザ利用状況等

リサイクルプラザ利用者数	4,733人
Ｒショップ売上金（家具類等含む。）	1,801,660円

⑵　「生かそう資源ごみ運動」助成事業

資源ごみの集団回収は、ごみの資源化に最も有効な手段であり、多くの住民が参加するリサイクル運動の一環として当組合管内全域に定着し、ごみの減量化にも大きく寄与することができました。

令和４年度は、新型コロナウイルスによる影響も減り、助成団体の活動も戻りつつあることから新聞や雑誌等の回収量も増加となりました。

◎「生かそう資源ごみ運動」助成事業の実施結果

区　分	助　成 団体数	回　収　量（kg）			助成金額 （円）
		古紙類	古　布	合　計	
西脇市	63	648,969	133,850	782,819	5,029,750
多可町	51	513,377	97,916	611,293	3,710,548
合　計	114	1,162,346	231,766	1,394,112	8,740,298

3　ごみ減量化と資源化・再生利用の促進

近年の便利で豊かな消費生活は、その一方で、大量のごみを生み出し、環境を悪化させるという問題を抱えています。

このような時代にあって、生活スタイルを一人ひとりが見つめ直し、物を大切にする環境にやさしいリサイクル社会の構築に向けて、分別収集とリサイクルを基本とする清掃事業を展開するとともに、快適で美しいまちづくりのため、積極的な啓発活動を展開しました。

⑴　広報誌「ザ・リサイクラー」の発刊等

当組合広報誌「ザ・リサイクラー」を定期的に発刊しました。

各種リサイクル情報の提供、リサイクルプラザの諸事業の紹介のほか、ごみに関するルールやマナー、新ごみ処理施設の建設情報等を発信しました。また、分別収集を円滑に行うための「収集カレンダー」を配布するとともに、ごみ分別促進アプリによる配信をしました。

また、「ごみの種類と持ち出しのルール」の外国語版をホームページ上に公開したほか、ステーション看板を利用したきめ細かな啓発・広報活動を行いました。

⑵　資源化業務

ごみの減量化、資源化を促進するため、再生利用が可能なスチール、アルミ、ビン、容器包装プラ、ペットボトル、ふとん等の資源化に努め、有価物については売却収入を得ました。

◎資源化物の量と売却収入一覧表

品　目	量(kg)	金額(円)
非鉄金属類 (アルミ)	55,120	9,228,890
鉄　類 (焼却鉄・スチール)	187,970	6,741,867
紙　類	1,350	6,800
ペットボトル	49,784	1,954,420
容器包装プラ	287,900	－
ふ　と　ん	4,860	5,346

⑶　水平リサイクル事業の取組

令和４年３月にサントリーグループと締結した「使用済みペットボトルリサイクル事業に関する協定」に基づき、ペットボトルの水平リサイクル事業を行い、循環型社会の形成及びＳＤＧｓの推進に寄与しました。

⑷　ごみ減量化に向けての取組

平成19年に実施した指定収集袋制度（有料化の導入）と「容器包装プラ」の分別・リサイクルによる「ごみ減量20％大作戦」は住民の皆さんの御理解と御協力のもと、15年連続で目標を上回る減量効果をもたらしています。生活系ごみ、事業系ごみともに令和３年度と比べて、わずかに減少となっています。

４　職員等の安全衛生体制の強化

清掃業務は、ごみ収集部門、ごみ処理部門ともに労働災害の危険度が高く、安全衛生対策には万全を期すことが求められます。

このため、当組合の業務全般に係る安全対策に必要な技能講習をはじめ、安全衛生対策に関する研修会等に職員を派遣したほか、交通安全研修などを実施するとともに、リスクアセスメントにも取り組み、労働災害の未然防止と現場作業の安全確保に努めました。

◎職員研修の実施状況

研	修　　名	日数	人数
安全衛生等	安全運転管理者等講習会	１日	１人
	交通安全研修	１日	20人
	消防防火訓練	１日	40人
その他	危険物取扱講習	１日	２人

認 定 審 査 課

○　認定審査会業務

1　介護認定審査会の業務状況

介護認定審査業務は、延べ 144回（前年度比19回増）の審査会を開催し、合計 2,997件（前年度比 609件増）の審査判定を行い、迅速かつ公正な認定審査に努めました。

◎市町別介護認定審査状況

	新規(件)	更新(件)	合計(件)	割合(%)
西脇市	1,013	772	1,785	59.6
多可町	427	785	1,212	40.4
計	1,440	1,557	2,997	100.0

◎要介護度別の認定状況

	新　規(件)	更　新(件)	計(件)	割　合(%)
非　該　当	3	0	3	0.1
要支援１	159	89	248	8.3
要支援２	166	130	296	9.8
要介護１	327	353	680	22.7
要介護２	221	327	548	18.3
要介護３	193	262	455	15.2
要介護４	239	213	452	15.1
要介護５	132	183	315	10.5
合　　計	1,440	1,557	2,997	100.0

◎介護認定審査会の判定（二次判定変更割合）

判　　定	件数(件)	割合(%)
軽度変更	5	0.2
変更なし	2,946	98.3
重度変更	46	1.5
合　　計	2,997	100.0

◎市町別介護認定審査件数の推移　　（単位：件）

	30年度	元年度	２年度	３年度	４年度
西脇市	2,661	2,654	1,796	1,520	1,785
多可町	1,305	1,348	824	868	1,212
合　計	3,966	4,002	2,620	2,388	2,997

２　障害認定審査会の業務状況

障害認定審査業務は、延べ12回（前年度比同じ）の審査会を開催し、認定者数 146人（前年度比９件減）の障害程度区分判定を行い、迅速かつ公正な審査判定に努めました。

◎市町別・障害別認定審査状況

	障害別審査件数(件)				認定者数（人）	割　合（%）
	身体障害	知的障害	精神障害	難病等		
西脇市	29	46	18	0	75	51.4
多可町	17	44	23	0	71	48.6
合　計	46	90	41	0	146	100.0

（注）障害が重複する審査対象者は、障害別審査件数にそれぞれ計上しているため、その合計件数と認定者数とは一致しない。

◎障害程度区分別の認定状況

	障害別審査件数(件)				認定者数（人）	割　合（%）
	身体障害	知的障害	精神障害	難病等		
非該当	0	0	0	0	0	0.0
区分１	0	0	2	0	2	1.4
区分２	2	8	19	0	29	19.9
区分３	8	14	12	0	27	18.5
区分４	5	27	5	0	34	23.3
区分５	8	18	3	0	24	16.4
区分６	23	23	0	0	30	20.5
合　計	46	90	41	0	146	100.0

（注）障害が重複する審査対象者は、障害別審査件数にそれぞれ計上しているため、その合計件数と認定者数とは一致しない。

◎障害認定審査会の判定（二次判定変更割合）

判　　定	認定者数(人)	割　合(%)
軽度変更	0	0.0
変更なし	144	98.6
重度変更	2	1.4
合　　計	146	100.0

◎市町別障害認定審査人数の推移　（単位：人）

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
西脇市	99	57	73	115	75
多可町	50	39	47	40	71
合　計	149	96	120	155	146

○　休日急患センター業務

西脇市立西脇病院内で業務を行っている西脇多可休日急患センターは、一般の診療所が休診日となる日曜日に発生する急患に対し、西脇市多可郡医師会の全面的な協力を得て一次診療を行い、その使命を果たすとともに、西脇病院との連携強化、機能・役割分担に取り組みました。

1　利用状況

令和4年度の利用状況は、診療日数51日間に 142人が受診し、受診者総数は、前年度に比べ16人減少しました。

また、1日当たりの受診者数は、前年度に比べて 0.3人減の 2.8人となりました。

◎休日急患センターの利用状況

	4年度	3年度	比較増減
診療日数(日)	51	51	0
年間の受診者総数(人)	142	158	△16
うち入院された受診者数(人)	10	22	△12
1診療日の受診者数(人)	2.8	3.1	△0.3
1診療日の診療収入(円)	29,407	31,776	△2,369
利用者1人の診療収入(円)	10,562	10,257	305

◎市町別利用状況

	４年度		３年度		利用者数比較増減（人）
	利用者数（人）	割　合（％）	利用者数（人）	割　合（％）	
西脇市	95	66.9	107	67.7	△12
多可町	16	11.3	20	12.7	△４
管　外	31	21.8	31	19.6	０
合　計	142	100.0	158	100.0	△16

資 源 循 環 課

○　清掃業務（新ごみ処理施設整備）

前年度に引き続き、施設建設工事に係る事業者決定に向け、発注支援業務により発注仕様書（要求水準書）の作成等を行い、公募型プロポーザルの募集公告を行いました。そして、年度末には、参加資格事業者からのプレゼンテーションを受けヒアリングを行いました。

また、用地取得及び立木補償を完了し、施設建設地の敷地造成工事を２工区に分けて着手しました。

◎事業の概要　　（単位：円）

事　業　名	事　業　の　内　容	金　額
新ごみ処理施設整備事業	西脇多可新ごみ処理施設整備に係る発注支援業務委託	4,115,100
	（仮称）西脇多可新ごみ処理施設敷地造成工事ほか現場技術業務委託	1,141,800
	西脇多可新ごみ処理施設建設事業水質調査業務委託	273,130
	西脇多可新ごみ処理施設建設事業植物の保全対策業務委託	279,400
	（仮称）西脇多可新ごみ処理施設敷地造成工事	17,100,000
	（仮称）西脇多可新ごみ処理施設２号調整池整備工事	0
	西脇多可新ごみ処理施設建設に係る用地取得（令和３年度繰越分）	57,967,965
	西脇多可新ごみ処理施設建設に係る立木補償（令和３年度繰越分）	5,210,100

参　考　資　料

令和４年度一般会計決算の状況

歳　　入　　（単位：円、％）

区分／費目	令和３年度		令和４年度		比較（前年度対比）	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1 分担金及び負担金	952,265,000	69.1	1,032,145,000	67.2	79,880,000	8.4
2 使用料及び手数料	274,480,930	19.9	286,702,000	18.7	12,221,070	4.5
3 財産収入	1,715,058	0.1	1,338,826	0.1	△ 376,232	△ 21.9
4 繰入金	0	0.0	95,553,000	6.2	95,553,000	皆増
5 繰越金	59,795,126	4.3	27,592,151	1.8	△ 32,202,975	△ 53.9
6 諸収入	61,482,077	4.5	24,971,935	1.6	△ 36,510,142	△ 59.4
7 国庫支出金	11,005,000	0.8	494,000	0.0	△ 10,511,000	△ 95.5
8 組合債	18,300,000	1.3	68,100,000	4.4	49,800,000	272.1
歳入合計	1,379,043,191	100.0	1,536,896,912	100.0	157,853,721	11.4

歳　出（目的別）　　（単位：円、％）

区分 / 費目	令和３年度		令和４年度		比　較（前年度対比）	
	決　算　額	構成比	決　算　額	構成比	増　減　額	増減率
1　議　会　費	306,908	0.0	327,233	0.0	20,325	6.6
2　総　務　費	43,592,957	3.3	39,341,559	2.8	△ 4,251,398	△ 9.8
3　民　生　費	46,765,941	3.5	38,979,117	2.8	△ 7,786,824	△ 16.7
4　衛　生　費	1,171,132,348	88.1	1,262,951,174	89.7	91,818,826	7.8
5　公　債　費	67,452,886	5.1	66,097,030	4.7	△ 1,355,856	△ 2.0
歳　出　合　計	1,329,251,040	100.0	1,407,696,113	100.0	78,445,073	5.9

歳　出（性質別）　　（単位：千円、％）

区分 / 費目	令和３年度		令和４年度		比　較（前年度対比）	
	決　算　額	構成比	決　算　額	構成比	増　減　額	増減率
人　件　費	140,857	10.6	137,503	9.8	△ 3,354	△ 2.4
物　件　費	653,627	49.2	679,320	48.2	25,693	3.9
維持補修費	232,891	17.5	230,629	16.4	△ 2,262	△ 1.0
扶　助　費	180	0.0	420	0.0	240	133.3
補　助　費	76,196	5.7	79,438	5.6	3,242	4.3
/普通建設事業費/	58,927	4.4	114,854	8.2	55,927	94.9
公　債　費	67,453	5.1	66,097	4.7	△ 1,356	△ 2.0
積　立　金	99,120	7.5	99,435	7.1	315	0.3
歳　出　合　計	1,329,251	100.0	1,407,696	100.0	78,445	5.9

市町別ごみ収集・処理量の推移

1　燃えるごみ（平成30年度～令和４年度実績）

（単位：トン）

年度	生活系定期収集ごみ			事業系ごみ（搬入ごみ）	合　計	
	西脇市	多可町	小計			
30	6,000	2,719	8,719	4,484	13,203	
元	6,109	2,788	8,897	4,470	13,367	
2	6,007	2,734	8,741	4,216	12,957	
3	5,992	2,731	8,723	4,378	13,101	
4	5,840	2,663	8,503	4,303	12,806	
	（2.5%減）	（2.5%減）	（2.5%減）	（1.7%減）	（2.3%減）	前年対比

2　資源ごみ・不燃ごみ（平成30年度～令和４年度実績）

（単位：トン）

年度	生活系定期収集ごみ			事業系ごみ（搬入ごみ）	合　計	
	西脇市	多可町	小計			
30	764	298	1,062	235	1,297	
元	764	291	1,055	277	1,332	
2	817	325	1,142	147	1,289	
3	773	313	1,086	129	1,215	
4	767	301	1,068	133	1,201	
	（0.8%減）	（3.8%減）	（1.7%減）	（3.1%増）	（1.2%減）	前年対比

3　大型ごみ（令和４年度実績）

（単位：個）

品目	大型ごみ搬入及び戸別収集		合　計	
	西脇市	多可町		
電気製品類	4,707	1,771	6,478	
家　具　類	6,545	2,525	9,070	
金　属　類	3,667	1,295	4,962	
建　具　類	1,189	602	1,791	
寝　具　類	19,229	9,810	29,039	
そ　の　他	11,595	4,980	16,575	
合　　計	46,932	20,983	67,915	
	（8.2%減）	（0.7%減）	（6.0%減）	前年対比

4　再生利用（平成30年度～令和４年度実績）

（単位：トン）

年度	金属類	ビン	紙類	ﾍﾟｯﾄﾎﾞﾄﾙ	容器包装ﾌﾟﾗ	ふとん	合　計	
30	266	327	1	41	309	32	976	
元	255	326	0	41	297	33	952	
2	322	316	2	47	309	28	1,024	
3	277	295	1	48	302	9	932	
4	243	291	2	50	288	5	879	
	（12.3%減）	（1.4%減）	（100.0%増）	（4.2%増）	（4.6%減）	（44.4%減）	（5.7%減）	前年対比